

## 宇都宮市立錦小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

### ★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	児童が多面的に考えたり、自分の考えを深めたりできるようにするための意見交流の時間の確保及び児童同士をつなぐ教師の意図的な言葉かけや発問の工夫。	各教科とも、学習内容の定着度は高く、主体的に学習に取り組んでいることがうかがえた。国語の学習においては、物語、説明文、話の内容をよく理解できている児童が多かった。しかし、目的に応じて文を書くことや意見文を書くことといった「書く」ことにおいては、市の平均より高いものの正答率は5割から6割程度だった。

### ★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- ・次年度も、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」に向けて、発達段階に応じた指導を行っていく。また、小集団学習の効果的な活用やコミュニケーション能力の育成を意識した授業づくりに取り組むとともに、児童の個人差に対応したきめ細かい指導にも力を入れていく。
- ・自分の考えが伝わるように説明したり書いたりする学習をどの教科でも意識的に取り入れていく。
- ・学習習慣の確立には、家庭と連携しながら、家庭学習の仕方等の指導を行っていく。